Copyright © 2024 NTT DATA INTRAMART CORPORATION

目次

- 1. 改訂情報
- 2. はじめに
  - 2.1. 本書の内容
  - 2.2. 製品の利用対象
- 3. Accel Studio 2024 Spring(Iris) からの変更点
  - 3.1. 追加された主な機能
  - 3.2. システム要件
- 4. 機能一覧
- 5. システム要件
  - 5.1. サーバ要件
    - 5.1.1. intra-mart Accel Platform
  - 5.2. クライアント要件
  - 5.3. ライセンス要件
- 6. 検証済み環境
  - 6.1. サーバ環境
  - 6.2. クライアント環境
- 7. サードパーティ ライセンス一覧
- 8. 制限事項
  - 8.1. アプリケーション管理
    - 8.1.1. フロー定義・ルート定義・コンテンツ定義でバージョン期間は全て同一である必要があります。
    - 8.1.2. ワークフロー定義で集約されているフロー定義・コンテンツ定義・ルート定義について、アプリケーション管理外で利用しないでください。
    - 8.1.3. ワークフロー定義で集約されているフロー定義・コンテンツ定義・ルート定義について、ワークフローのマスタ定義画面で作業しないでください。
    - 8.1.4. インポート適用時の差分有無の表示で、各リソースの差分表示画面で検知できない差分が差分として扱われる場合があります。
  - 8.2. アプリケーション作成
    - 8.2.1. 扱うデータの定義にてシェアードデータベースを選択した場合、利用できるデータベースは intra-mart Accel Platformがサポート対象データベースに限ります。
    - 8.2.2. 同一アプリケーションIDを持つアプリケーションを連続してビルドした場合、後続のビルドでエラーが発生する可能性があります。
    - 8.2.3. intra-mart Accel Platformで使用する文字コードがUTF-8以外の環境は対応しておりません。
    - 8.2.4. アプリケーション作成時に辞書項目のJavaScript、IM-LogicDesignerのデータ型、変数名が不一致の場合、アプリケーション作成できません。
  - 8.3. テンプレート作成
    - 8.3.1. リソースが多量に含まれているアプリケーションからテンプレートを作成する際、作成処理に多くの時間を要する場合があります。
  - 8.4. Git連携機能
    - 8.4.1. リモートリポジトリに対してアップロードできるファイルサイズ上限は100MBです。
    - 8.4.2. Windows Serverを利用した場合、一時ディレクトリが削除されないケースがあります。
- 9. 保証規程
  - 9.1. 保証内容及び対象
  - 9.2. 保証の適用除外
  - 9.3. 免責
  - 9.4. その他の契約との関係
- 10. 著作権および特記事項

改訂情報

変更年月日	変更内容
2024-10-01	初版

はじめに

本書の内容

本書ではAccel Studioのリリース内容について記載されています。

製品の利用対象

次の利用を対象としています。

Accel Studio機能を利用したアプリケーションの作成、および、作成されたアプリケーションの管理者

Accel Studio 2024 Spring(Iris) からの変更点

追加された主な機能

- 機能追加
  - Accel Studio アプリケーション管理でのリソース管理対象にIM-Knowledge（Wiki・ワークブック）を追加します。
  - マスタメンテナンスのテンプレートを利用したアプリケーション作成時にIM-Repository の列挙型を新規で作成できるようにします。
  - 共通定数定義のインポート・エクスポート機能を提供します。
- 機能強化
  - Accel StudioのアプリケーションのGit連携先を拡充し、GitHub以外のサービス（GitLab、Backlog）と連携可能にします。
  - アプリケーション作成画面の扱うデータの定義のUIUXを改善します。
  - 辞書項目新規作成ダイアログのUIUXを改善します。
  - アプリケーション作成時に設定するテーブル名に指定可能な最大文字数を30文字から63文字に変更します。
  - アプリケーション作成時の扱うデータの定義の項目設定にて、辞書項目詳細ダイアログにて編集後も設定値が保持されるように改善します。
  - アプリケーション作成時の扱うデータの定義の項目設定の「表示形式」プルダウンにデフォルト値を表示します。
  - アプリケーション作成時に列挙型が設定された辞書項目は、「表示形式」をプルダウンのみ選択できるようにします。
  - アプリケーション作成時の扱うデータの定義にて、項目の桁数を設定が不要なデータ型の場合、入力不可とします。
  - アプリケーション作成時の扱うデータの定義で既存エンティティ、既存辞書項目を利用する場合においても、データ型に「整数」と「浮動小数点数」を利用できるようにします。
  - シンプルなワークフローテンプレートで、扱うデータの定義の項目設定のデータ型の選択肢に「整数」を追加します。
  - 業務テンプレートからのアプリケーション作成で利用できないデータ型を辞書項目作成時の選択肢から除外します。
  - テナント環境セットアップ時に、アプリケーション作成時に使用する必要なカテゴリを追加します。
  - Accel StudioのCSVエクスポートテンプレートにてCSVファイルの文字コードにShift_JISを指定可能とします。
  - マスタメンテナンス、シンプルなワークフローの業務テンプレートにおいて、数値入力エレメントを数値入力（フォーマット）エレメントに変更します。
  - ワークフロー管理画面で画面コンテンツを作成する際にコンテンツ種別「imds」を選択できるようにします。
  - テンプレート一覧において、必要なモジュールが Accel Platform に含まれていないテンプレートは選択できないように改善します。
  - アプリケーション管理画面のユーティリティのリソース表示で共通定数定義のIDと定数値を横並びで表示するようにします。
  - アプリケーションに紐づくIM-BloomMakerのコンテンツがエレメントセットを参照している場合、エクスポート・インポート対象に含めます。
  - アプリケーション詳細画面からリソース起点のリソース関連図を表示できるようにします。
  - Accel Studioのリソース関連図で「リソース起点でのリソース関連図を表示」を行った後の導線を改善します。
  - ローコードユーティリティの各機能におけるカテゴリの仕様を統一します。
  - 採番定義、共通定数、多言語メッセージにおけるカテゴリ検索ダイアログにて、親カテゴリの情報にIDではなく名称を表示するように改善します。
  - 多言語メッセージ定義一覧でメッセージをフィルタした状態で、左ツリーのカテゴリおよびグループを再選択した際にフィルタ条件を引き継ぐようにします。
  - 多言語メッセージ定義一覧の各メッセージに表示されている階層のパンくずリストをリンク化し、リンク押下の際にツリーの選択状態が変更されるようにします。
- パフォーマンス改善
  - 非常に大きいアプリケーションからテンプレート作成する際のパフォーマンスを改善します。

システム要件

- intra-mart Accel Platform 2024 Autumn(Jasmine) のシステム要件に準じて変更しました。

機能一覧

- Accel Studio に含まれる機能の一覧です。

機能	機能概要
アプリケーション作成	テンプレートからのアプリケーションの作成を行う機能です。また、作成したアプリケーションのビルドジョブの状況確認ができます。 intra-mart Accel Platform 2024 Autumn(Jasmine)では、以下のテンプレートを提供します。 ■ マスタメンテナンス ■ シンプルなワークフロー ■ スプレッドシート型一覧 ■ 在庫管理 ■ スプレッドシート回覧ワークフロー ■ タスク管理 ■ 打刻アプリ ■ メール配信ワークフロー ■ 社内FAQ管理 ■ 顧客管理 ■ 自己紹介 ■ 休暇申請ワークフロー ■ ファイルアップロード ■ CSVインポート ■ CSVエクスポート ■ ガントチャート
アプリケーション管理	作成したアプリケーションの詳細情報や認可設定、紐づくローコード資材を管理する機能です。 また、アプリケーション構成情報をインポート、エクスポートできます。
自動採番簿	名称、日付、連番した数値などを組み合わせた自動採番定義を管理する機能です。 当該機能が提供するIM-LogicDesignerのタスクを活用することで、自動採番定義に従った自動採番簿から連続した情報が取得できます。
共通定数定義	アプリケーションで利用する共通の定数定義を管理する機能です。 IM-BloomMakerの定数、IM-LogicDesignerのフロー定義の定数に対して、共通定数定義が利用できます。
多言語メッセージ	アプリケーションで利用する共通の多言語メッセージを管理する機能です。 IM-BloomMakerの変数「多言語」に対して、多言語メッセージが利用できます。
アーカイブ機能	アプリケーションのアーカイブを作成、任意のアーカイブから復元する機能です。 アプリケーション情報と紐づくリソースをアーカイブとして保存し、作成済のアーカイブを選択してリソースを復元できます。
全文検索	IM-Workflow全文検索機能を拡張し、アプリケーションのリソースのワークフロー定義で申請／処理が行われた案件のユーザデータを全文検索する機能です。 詳細については「Accel Studio全文検索機能」を参照してください。
テンプレート作成	アプリケーションからテンプレートを作成する機能です。 作成したテンプレートからアプリケーションを作成することで、既存のアプリケーションを複製できます。 詳細については「業務テンプレート」を参照してください。
ログ管理機能	アプリケーションに紐づくリソースのシステムログ、リクエストログ情報を一覧画面で閲覧できる機能です。 システムログ管理機能では、IM-Workflow 、IM-LogicDesigner のシステムログ情報を閲覧できます。 リクエストログ管理機能では、IM-BloomMaker 、IM-LogicDesigner のリクエストログ情報を閲覧できます。
Git連携機能	Accel Studioで扱うアプリケーションをGitのリモートリポジトリ上で資材管理できる機能です。 作成したアプリケーションをリモートリポジトリのブランチにプッシュできます。 リモートリポジトリのブランチにプッシュされたアプリケーションをインポートできます。

コラム

- 各テンプレートの詳細については「Accel Studio テンプレートカタログ - テンプレート一覧」を参照してください。

システム要件

当バージョンにおけるシステム要件は次の通りです。

サーバ要件

intra-mart Accel Platform

- intra-mart Accel Platform 2024 Autumn(Jasmine)
- 利用するintra-mart Accel Platformのサーバ要件に準じます。

> **警告**
>
> Microsoft SQL Serverは、性能・パフォーマンスに関する問い合わせが数多く報告されています。十分な検証とチューニングが必要です。

> **注意**
>
> IBM製品（WebSphere Application Server）をご検討の場合は事前に弊社までご相談ください。

クライアント要件

- 利用するintra-mart Accel Platformのクライアント要件に準じます。

ライセンス要件

Accel Studioを利用するためには、下記のライセンスが必要です。

種別	ライセンス
プラットフォーム	以下のいずれかのエディションのライセンス ・intra-mart Accel Platform [Advanced Edition] ・intra-mart Accel Platform [Advance Edition] ※カスタマーサクセスライセンス向け ・intra-mart Accel Platform [Professional Edition] ※カスタマーサクセスライセンス向け ・intra-mart Accel Platform [Low-Code Edition] ※ASEAN地域向け
エクステンション	IM-BloomMaker for Accel Platform IM-BIS for Accel Platform IM-FormaDesigner for Accel Platform

> **コラム**
>
> - Accel Studio機能は「エンタープライズ」や、カスタマーサクセスライセンス向けの「アドバンス」および「プロフェッショナル」、「ローコード」に同梱されており、別売はありません。

検証済み環境

- 以下、弊社動作検証済みの intra-mart 製品と他社ミドルウェア製品との組み合わせです。

サーバ環境

- intra-mart Accel Platform 2024 Autumn(Jasmine)の検証済みサーバ環境に準じます。

クライアント環境

- intra-mart Accel Platform 2024 Autumn(Jasmine)の検証済みクライアント環境に準じます。

サードパーティ ライセンス一覧

サードパーティ	バージョン	ライセンス	URL
@babel/parser	7.24.6	MIT	https://www.npmjs.com/package/@babel/parser
@vue/compiler-sfc	2.7.16	MIT* (see.https://www.npmjs.com/package/@vue/compiler-sfc)	https://www.npmjs.com/package/@vue/compiler-sfc
asynckit	0.4.0	MIT	https://www.npmjs.com/package/asynckit
axios	0.21.4, 0.27.2	MIT	https://www.npmjs.com/package/axios
bluebird	3.7.2	MIT	https://www.npmjs.com/package/bluebird
call-bind	1.0.7	MIT	https://www.npmjs.com/package/call-bind
combined-stream	1.0.8	MIT	https://www.npmjs.com/package/combined-stream
commander	7.2.0	MIT	https://www.npmjs.com/package/commander
csstype	3.1.3	MIT	https://www.npmjs.com/package/csstype
d3	7.9.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3
d3-array	3.2.4	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-array
d3-axis	3.0.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-axis
d3-brush	3.0.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-brush
d3-chord	3.0.1	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-chord
d3-color	3.1.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-color
d3-contour	4.0.2	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-contour
d3-delaunay	6.0.4	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-delaunay
d3-dispatch	3.0.1	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-dispatch
d3-drag	3.0.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-drag
d3-dsv	3.0.1	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-dsv
d3-ease	3.0.1	BSD-3-Clause	https://www.npmjs.com/package/d3-ease
d3-fetch	3.0.1	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-fetch
d3-force	3.0.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-force
d3-format	3.1.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-format
d3-geo	3.1.1	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-geo
d3-hierarchy	3.1.2	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-hierarchy
d3-interpolate	3.0.1	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-interpolate
d3-path	3.1.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-path
d3-polygon	3.0.1	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-polygon
d3-quadtree	3.0.1	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-quadtree
d3-random	3.0.1	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-random
d3-scale	4.0.2	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-scale
d3-scale-chromatic	3.1.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-scale-chromatic
d3-selection	3.0.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-selection
d3-shape	3.2.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-shape

サードパーティ	バージョン	ライセンス	URL
d3-time	3.1.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-time
d3-time-format	4.1.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-time-format
d3-timer	3.0.1	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-timer
d3-transition	3.0.1	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-transition
d3-zoom	3.0.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/d3-zoom
define-data-property	1.1.4	MIT	https://www.npmjs.com/package/define-data-property
delaunator	5.0.1	ISC	https://www.npmjs.com/package/delaunator
delayed-stream	1.0.0	MIT	https://www.npmjs.com/package/delayed-stream
es-define-property	1.0.0	MIT	https://www.npmjs.com/package/es-define-property
es-errors	1.3.0	MIT	https://www.npmjs.com/package/es-errors
es6-object-assign	1.1.0	MIT	https://www.npmjs.com/package/es6-object-assign
follow-redirects	1.15.6	MIT	https://www.npmjs.com/package/follow-redirects
form-data	4.0.0	MIT	https://www.npmjs.com/package/form-data
function-bind	1.1.2	MIT	https://www.npmjs.com/package/function-bind
get-intrinsic	1.2.4	MIT	https://www.npmjs.com/package/get-intrinsic
gopd	1.0.1	MIT	https://www.npmjs.com/package/gopd
has-property-descriptors	1.0.2	MIT	https://www.npmjs.com/package/has-property-descriptors
has-proto	1.0.3	MIT	https://www.npmjs.com/package/has-proto
has-symbols	1.0.3	MIT	https://www.npmjs.com/package/has-symbols
hasown	2.0.2	MIT	https://www.npmjs.com/package/hasown
iconv-lite	0.6.3	MIT	https://www.npmjs.com/package/iconv-lite
internmap	2.0.3	ISC	https://www.npmjs.com/package/internmap
js-tree	1.1.0	MIT	https://www.npmjs.com/package/js-tree
lodash	4.17.21	MIT	https://www.npmjs.com/package/lodash
mime-db	1.52.0	MIT	https://www.npmjs.com/package/mime-db
mime-types	2.1.35	MIT	https://www.npmjs.com/package/mime-types
nanoid	3.3.7	MIT	https://www.npmjs.com/package/nanoid
object-inspect	1.13.1, 1.13.2	MIT	https://www.npmjs.com/package/object-inspect
picocolors	1.0.1	ISC	https://www.npmjs.com/package/picocolors
postcss	8.4.38	MIT	https://www.npmjs.com/package/postcss
prettier	2.8.8	MIT	https://www.npmjs.com/package/prettier
qs	6.12.1, 6.13.0	BSD-3-Clause	https://www.npmjs.com/package/qs
resize-observer-polyfill	1.5.1	MIT	https://www.npmjs.com/package/resize-observer-polyfill
robust-predicates	3.0.2	Unlicense	https://www.npmjs.com/package/robust-predicates
rw	1.3.3	BSD-3-Clause	https://www.npmjs.com/package/rw

サードパーティ	バージョン	ライセンス	URL
safer-buffer	2.1.2	MIT	https://www.npmjs.com/package/safer-buffer
scrollparent	2.1.0	ISC	https://www.npmjs.com/package/scrollparent
set-function-length	1.2.2	MIT	https://www.npmjs.com/package/set-function-length
side-channel	1.0.6	MIT	https://www.npmjs.com/package/side-channel
sortablejs	1.10.2	MIT	https://www.npmjs.com/package/sortablejs
source-map	0.6.1	BSD-3-Clause	https://www.npmjs.com/package/source-map
source-map-js	1.2.0	BSD-3-Clause	https://www.npmjs.com/package/source-map-js
vue	2.5.17, 2.6.14, 2.7.16	MIT	https://www.npmjs.com/package/vue
vue-js-modal	1.3.35	MIT	https://www.npmjs.com/package/vue-js-modal
vue-observe-visibility	0.4.6	MIT	https://www.npmjs.com/package/vue-observe-visibility
vue-resize	0.4.5	MIT	https://www.npmjs.com/package/vue-resize
vue-router	3.5.3, 3.6.5	MIT	https://www.npmjs.com/package/vue-router
vue-virtual-scroller	1.1.2	MIT	https://www.npmjs.com/package/vue-virtual-scroller
vue2-flow	0.1.4	MIT	https://www.npmjs.com/package/vue2-flow
vuedraggable	2.24.3	MIT	https://www.npmjs.com/package/vuedraggable
vuex	3.6.2	MIT	https://www.npmjs.com/package/vuex

制限事項

アプリケーション管理

フロー定義・ルート定義・コンテンツ定義でバージョン期間は全て同一である必要があります。

- フロー定義・ルート定義・コンテンツ定義でバージョン期間は全て同一である必要があります。

ワークフロー定義で集約されているフロー定義・コンテンツ定義・ルート定義について、アプリケーション管理外で利用しないでください。

- ワークフロー定義で集約されているフロー定義・コンテンツ定義・ルート定義について、アプリケーション管理外で利用しないでください。
  Accel Studioに特化した専用管理画面が利用できなくなる場合があります。

ワークフロー定義で集約されているフロー定義・コンテンツ定義・ルート定義について、ワークフローのマスタ定義画面で作業しないでください。

- ワークフロー定義で集約されているフロー定義・コンテンツ定義・ルート定義は、ワークフローのマスタ定義画面で作業しないでください。
  アプリケーション管理ログが出力されません。
  Accel Studioに特化した専用管理画面が利用できなくなる場合があります。

インポート適用時の差分有無の表示で、各リソースの差分表示画面で検知できない差分が差分として扱われる場合があります。

- インポート適用時の差分有無の取得処理では、パフォーマンスを考慮し、簡易的な差分有無のチェックを実行しています。
  そのため、各リソースの差分表示画面では検知できない差分が差分として扱われ、インポート適用画面上では差分ありとして扱われる場合があります。

アプリケーション作成

扱うデータの定義にてシェアードデータベースを選択した場合、利用できるデータベースは intra-mart Accel Platformがサポート対象データベースに限ります。

- 扱うデータの定義にてシェアードデータベースを選択した場合、利用できるデータベースは intra-mart Accel Platformがサポート対象データベースに限ります。

> **コラム**
> - intra-mart Accel Platformのサポート対象データベースは、「リリースノート」 のシステム要件をご確認ください。

同一アプリケーションIDを持つアプリケーションを連続してビルドした場合、後続のビルドでエラーが発生する可能性があります。

- アプリケーションIDの重複でビルドに失敗した場合、他のアプリケーションIDを使って再度ビルドしてください。

intra-mart Accel Platformで使用する文字コードがUTF-8以外の環境は対応しておりません。

- intra-mart Accel Platformで使用する文字コードがUTF-8以外の環境は対応しておりません。

アプリケーション作成時に辞書項目のJavaScript、IM-LogicDesignerのデータ型、変数名が不一致の場合、アプリケーション作成できません。

- アプリケーション作成時に辞書項目のJavaScript、IM-LogicDesignerのデータ型、変数名が不一致の場合、アプリケーション作成できません。
  辞書項目のデータ型、変数名を統一するように修正することでアプリケーションの作成ができます。

テンプレート作成

リソースが多量に含まれているアプリケーションからテンプレートを作成する際、作成処理に多くの時間を要する場合があります。

- リソースが多量に含まれているアプリケーションからテンプレートを作成する際、作成処理に多くの時間を要する場合があります。
  不要なリソースやバージョンは、テンプレートを作成する前に削除するか、アプリケーションとの紐づけを解除してください。

Git連携機能

リモートリポジトリに対してアップロードできるファイルサイズ上限は100MBです。

- リモートリポジトリに対してアップロードできるファイルサイズ上限は100MBです。
  リソースが多量に含まれているアプリケーションの場合、サイズ上限を超過する可能性があります。
  利用しているGitホスティングサービスの設定によって、アップロード可能なファイルサイズ上限が100MBより小さい場合がありますので注意してください。

Windows Serverを利用した場合、一時ディレクトリが削除されないケースがあります。

- 一度リモートリポジトリと紐づけたアプリケーションの連携を解除し、再度同じリポジトリに紐づけし直した場合、サーバ内の一時ディレクトリが削除されません。

保証規程

保証内容及び対象

この保証規程（以下、「本書」という。）並びに貴社が当社と締結した一切の契約が定める要件
（システム要件を含むがそれに限らない。）
及び制限事項の範囲内にて貴社が本製品を利用することを条件として、当社は貴社に対し、本製品に同封され、または当社ホームページ（
http://www.intra-mart.jp/document/library/?product=accel_studio ） に掲載されているマニュアルの最新版のとおり本製品が動作することを保証します。

なお、当該保証は、貴社における内部的使用を目的とする限りにおいて適用されるものです。
また、当該保証は、当社の一方的な裁量により、無償で交換若しくは修補、又はかかる本製品の対価として
イントラマートが貴社から受領した金額の返金のいずれかの方法によるものとします。

上記の対応は、正規の当社製品を購入され、適法かつ誤りなくユーザ登録を完了されたお客様のみに
当社が行うもので、当社はその他の対応又は保証、特に本製品をインストールしたハードウェア、接続製品、及びそれらに保存されたソフトウェア、データ等の保証（但し、これらに限られない。）は一切行いません。

保証の適用除外

下記の場合は動作保証が適用されません。

- 貴社が、本書又は貴社が当社と締結した一切の契約に定める要件（システム要件を含むがそれに限らない。）
  その他の制限事項の定める範囲内にて本製品を利用しなかった場合
- 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害等の外部的事情による誤動作の場合
- 合理的な使用方法に反するご利用に起因する場合
- 貴社あるいは第三者が改変・変更等及びそれらの作業を行ったことに起因する場合
- 本製品以外のソフトウェア、ハードウェア等との互換性の問題から生じる場合

免責

本製品に関する当社の損害賠償責任は、理由のいかんを問わず、本製品の「ソフトウェア使用許諾契約書」に定める責任の限定の範囲内といたします。

その他の契約との関係

本製品の保証に関して、貴社が当社と締結した一切の契約と本書の間に齟齬がある場合には、本書の記載が優先するものとします。

著作権および特記事項

intra-mart は株式会社 NTT データ イントラマートの登録商標です。

Oracle と Javaは、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。

文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

他の会社名、製品名およびサービス名などはそれぞれ各社の商標または登録商標です。

本製品を使用する場合は、本製品に含まれる各ソフトウェアのライセンスについても同意したものとします。

以上